

「えこのドライブ」(環境問題理解を促進する映像制作と公開) 名古屋市環境局との協働プロジェクト

栗原康行

エコパル及び名古屋市環境局と協働で楽しい映像コンテンツ制作を企画した。制作担当は芸術工学部映像研究室。出演者にプロの俳優を交え、学外でのロケを行うなど商業映画と同様の緊張感とプロセスで映像作品の制作を行った。参加学生は企画/シナリオ/撮影/映像編集だけでなく俳優との出演交渉、出演者のスケジュール管理など撮影に必要な全ての手順を学びながら実践した。今年度はエコパル名古屋、東映株式会社、トヨペット名古屋、名古屋市環境局(順不同、敬称略)の協力のもと映像コンテンツを制作し、環境デーなごやで上映した。

1. 開催概要

開催日：2018年9月15日(土)

開催場所：環境デーなごや 久屋大通り公園 エコパル

活動形式：ワークショップ/上映会

参加人数：(100人)

作品URL：名古屋市公式サイト(2019年2月現在)

www.youtube.com/watch?v=rmKRdTNU2Tg

2. 作品の背景

現代のクルマが如何に環境に配慮して設計/製造されているのかを楽しく解説するミニドラマ。トヨペット名古屋の協力で歴史的な車「トヨタ 2000GT」、「トヨタスポーツ 800」、「MIRAI」が登場し、走行する風景を収録。完成作品は環境デーなごや、エコパルにて上映。環境問題を子どもたちに楽しく理解してもらうことをテーマとするコメディタッチの物語。

3. おわりに 一成果と課題一

今年度の研究所の活動目標としての「社会的な活動と目に見える活動成果」としての役割を十分に果たしたプロジェクトであると考え。来年度はより一層「社会に向けて発信できるプロジェクト」に取り組んでいきたい。



図-1 撮影風景(上)と環境デーなごやの発表風景(下)

※本プロジェクトは平成30年1月に「平成30年度 名古屋市立大学/男女共同参画活動 奨励賞」を受賞した